



Liberal Arts and Sciences

KOBE COLLEGE

Founded 1875

NEWS LETTER

NO.9

神戸女学院大学 公認心理師カリキュラム「心理実習」

西宮市立こども未来センターでの学外実習



西宮市にある西宮市立こども未来センターにて学外実習を行いました。

西宮市立こども未来センターは「こども自身の自分らしい豊かな人生の実現」のための支援を行うことを目的とし、**福祉・教育・医療**が連携し、切れ目のない支援を行うことをめざし子供の育ちや発達、学校・幼稚園・保育所での生活などで生じる不安や心配についての相談に応じます。

相談は電話受付に始まり必要に

じて相談員による面談や継続的な面談、またセンター内の支援につなぐほか、学校園や関係機関との連携も行っていきます。

肢体不自由児通園施設として開設された「西宮市立わかば園」と「西宮市立スクーリングサポートセンター」を移転・統合した施設であり、施設内では医師や看護師をはじめ様々な専門家が在籍しており多職種が連携し共に多角的な視点から課題へ向き合う支援を試みます。

実習指導者の先生のお話

こども未来センターでは「わたしたちはこども自身の自分らしい豊かな人生を実現するための支援をめざします」を基本理念に、子ども達が自分の人生の主人公として生きること、社会の中で生きがいをもって暮らすこと、そして学んだことを生かして自分の世界を広げることを目指しています。

そのため、支援は**本人中心の支援**を意識しており、本人や家族の現状や希望の整理、それに伴う課題や方針について支援関係者間での認識の共有を図っています。

施設内には医師や看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理療法士、保育士、相談員など多職種が在籍しており、利用様の承諾を得た上で情報共有し、連携を図ります。



あすなる みらいでは、西宮市立の小中学校において長期間登校できない状況にある子供を対象に、**社会的自立**にむけた支援を行っています。

あすなる みらいの利用日は、月曜日から木曜日です。

その他にも、わかば園では訪問支援事業の展開や、地域の園との**並行通園**も可能であり、親子通園ではあるが親と離れて保育士と遊ぶ場面を観察してもらうため園内の窓をマジックミラーにするなどの工夫を行っていました。

また、電話で相談を受けた際の心構えとしては**二つの理解や相手の気持ちに寄り添う姿勢**の重要性などが挙げられました。

必要に応じて学校園や関係機関とも十分に連携を図っており、一人ひとりに応じた支援を試みていることを学びました。

こうした取り組みをはじめ、西宮市立こども未来センターでは各所で公的機関ならではの**特徴**が多数見受けられました。

施設について

施設は、

- ・ 1階：サロン及びわかば園
 - ・ 2階：診療部門の総合受付
 - ・ 3階：相談室やスヌーズルーム
 - ・ 4階：あすなる みらい（教育支援センター）
 - ・ 5階：屋上プール
- となっていました。



わかば園は、肢体不自由児や知的・発達障害児を対象に保護者の方にも具体的な療育・育児方法を身に付けていただくため**親子通園**での保育を行っています。



編集後記

大変お忙しい中、ご講義いただき、ありがとうございました。西宮市立こども未来センターの谷口さま、日野先生はじめ、見学を許可していただき、ありがとうございました。皆さま、利用者者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

作成：瀧谷
写真撮影：蔭山

2023年9月1日(金)